

音楽領域

- Music Education - 音楽の楽しさ、素晴らしさを伝えられる音楽の先生に



教育・研究の目標

音楽の楽しさ、素晴らしさを伝えられる音楽の先生を養成しています。音楽領域では音楽科教育全般について広く学ぶとともに、自らが選択した分野の研究を継続して深めます。音楽科教育1名、声楽1名、器楽（ピアノ・木管楽器）2名の専任教員が指導に当たっています。

Point

多様な音楽イベントで“実”力を付ける



わくわくコンサート
 キャンパス・ランチ・カフェ
 クリスマスコンサート
 高松市美術館エントランス・
 コンサートなど
 地域と連携した様々な音楽活動への参加や自主行事の企画・開催を行っています。

私が紹介します！



音楽領域での4年間、音楽と子どもが大好きな仲間たちと学び、多くの演奏の機会を通して貴重な経験も重ねました。先生方、先輩、後輩、そしてかけがえない同級生との日々が、現在の仕事の礎となっています。

高松市立玉藻中学校
 教諭 中村菜摘

音楽

Q 小学校コースと中学校コースの違いは何ですか？

A 小学校コースでは小学校教諭一種免許状取得に必要な全教科を幅広く学びます。単位を積み増すことで中学校教諭免許を取得できます。中学校コースでは中学校教諭一種免許状（音楽）取得に必要な音楽を深く学びます。単位を積み増すことで複数の免許を取得できます。

Q 香川大学教育学部音楽領域で学ぶ魅力は何ですか？

A 多くの卒業生が音楽科教員として活躍しています。採用試験に向けて様々な支援を行っています。特に香川県の情報は豊富です。

《年間行事》

6月	学習発表会(音楽棟ホール)	その他
7月	香川県立盲学校「セタコンサート」	・高松市美術館エントランス・コンサート
8月	オープン・キャンパス	・キャンパス・ランチ・カフェ(年間4回)
10月	未来からの留学生	・どきどきコンサート(香川大学サテライト)
11月	音楽研究室定期演奏会	・瀬戸内国際芸術祭への参加(3年ごと)
12月	クリスマス・コンサート	・学校等からの依頼による音楽活動
2月	わくわくコンサート	

ココをチェック

- 少人数授業で音楽の高い専門性を磨き、幅広い知識が身につく。
- 練習室が数多くあり、早朝から授業後まで利用可能。空き時間を有効に使って存分に練習できる。